

調査問題の内容

学習指導要領に示されている各領域に基づき、学校ボランティアの人たちにインタビューをして分かったことをまとめて書く問題、グラフを用いて学級の米作りの問題点と解決方法を書く問題、資料を読み運動と食事について分かったことを基に自分ができそうなことをまとめて書く問題などが出題されています。

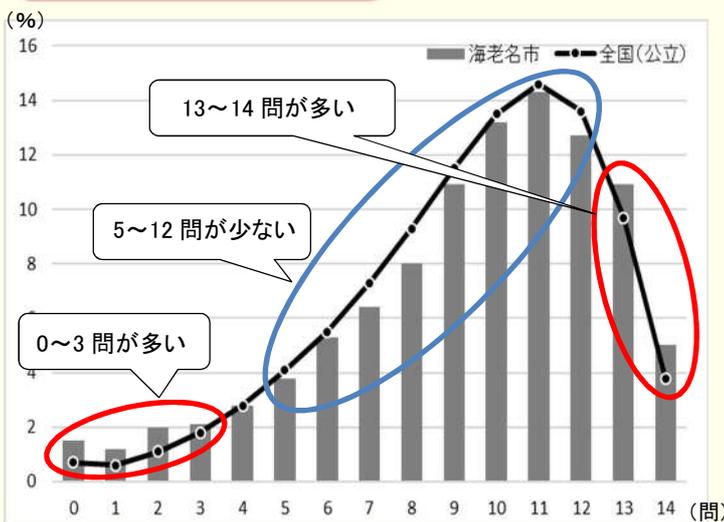
全体の結果

	海老名市	神奈川県（公立）	全国（公立）	全国との比較
平均正答率	66.7%	66.0%	67.2%	-0.5
平均正答数	9.3問 /14問	9.3問/14問	9.4問 /14問	-0.1

平均正答率…平均正答数を問題数で割った値の百分率。

正答数分布グラフ

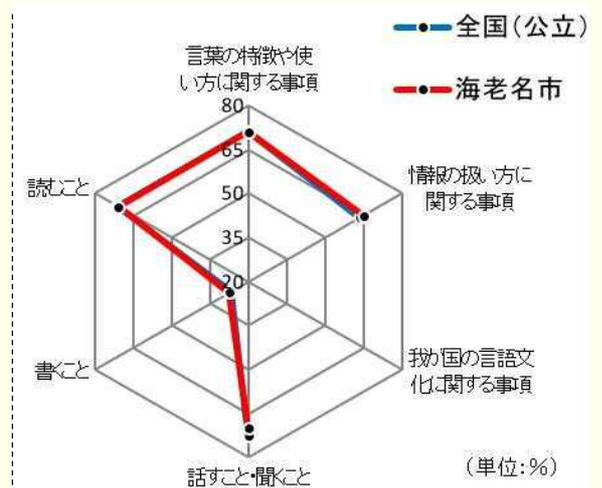
(横軸:正答数, 縦軸:割合)



* 正答率 50%以下(正答数 0~7 問)の児童の割合は、全国と比較してやや上回っています。

* 正答率 80%以上(12~14 問)の児童の割合は、全国と比較してやや上回っています。

学習指導要領の領域等の平均正答率



「書くこと」の領域において、全国と比較して、やや上回っています。

「話すこと・聞くこと」の領域においては、全国と比較して、やや下回っています。

分類・区分別集計結果

分類	区分	対象問題数	平均正答率(%)			平均無解答率(%)		
			海老名市	全国(公立)	全国との比較	海老名市	全国(公立)	全国との比較
学習指導要領の領域等	言葉の特徴や使い方に関する事項	5問	70.9	71.2	-0.3	7.0	4.8	2.2
	情報の扱い方に関する事項	2問	64.9	63.4	1.5	3.4	1.7	1.7
	我が国の言語文化に関する事項	0問	—	—	—	—	—	—
	話すこと・聞くこと	3問	69.9	72.6	-2.7	10.9	7.4	3.5
	書くこと	1問	27.5	26.7	0.8	8.3	7.1	1.2
問題形式	読むこと	3問	70.9	71.2	-0.3	5.2	3.7	1.5
	選択式	9問	73.4	73.6	-0.2	5.4	2.9	2.5
	短答式	2問	64.1	62.7	1.4	5.9	5.8	0.1
	記述式	3問	48.5	51.1	-2.6	12.6	10.0	2.7

海老名市の結果についての分析

- 平均正答率、平均正答数を見ると、全国と比べてやや下回り、差がおよそ-0.5ポイントです。
- 平均正答率が全国を上回った問題は、14問中5問です。また、平均正答率が80%以上の問題は、14問中3問(全国は2問)です。
- 問題形式から見ると、記述式は3問あり、平均正答率が全国平均をやや下回っています。
- 無解答率が全国より高かった問題は14問中13問でした。特に、終盤の問題に高くなる傾向がみられます。

小学校国語のすべての問題は、国立教育政策研究所のホームページで見ることができます。

全国の正答率と差が見られた問題の例

二 谷さんは、寺田さんと山本さんの二人が、どのような思いでボランティアを続けているのかについて、分かったことを「インタビューの様子」の□□□□で話そうとしています。あなたが谷さんなら、どのように話しますか。次の条件に答えて書きましょう。

(条件)

- 寺田さんと山本さんの二人が、どのような思いでボランティアを続けているのかについて、分かったことを書くこと。
- 「インタビューの様子」の寺田さんと山本さんの発言の中から言葉や文を取り上げて書くこと。
- 書き出しの言葉に続けて、四十文字以上、六十文字以内にとめて書くこと。なお、書き出しの言葉は、字数にはかまわない。

※元の思惟稿紙は下書き用なので、使っても使わなくても構いません。解答用紙に書きましょう。
※◆印から書き始めます。どちらの方向で行文を変えないで、続けて書きましょう。

はじめは、見守りボランティアの仕事は大変なことばかりに考えていましたが、

「谷さんの考え」

学校ボランティアの中で、登下校でお世話になっている見守りボランティアの事は、毎朝早くから大変そう。どうして続けているのだろう。私の通学路に立ってくださっている寺田さんと山本さんにインタビューをして、お二人の思いを聞いてみよう。

「インタビューの様子」

谷さん：こんにちは。いつも私たちの登下校を見守りくださり、ありがとうございます。

寺田さん：お二人からお話を聞きたいので、どうぞよろしくお願ひします。

山本さん：お二人は、毎朝七時半頃から活動されているそうですね。大変ではありませんか。

谷さん：確かに簡単な仕事ですが、でも私は、子供たちに安全に登下校をしてほしいと思っています。

寺田さん：私も、最近この地域に住むようになり、見守りボランティアを始めました。慣れない子供は大変でしたが、今では元気をもっています。

山本さん：もうなのですね。元気をもっているということについては、もう少し詳しく教えてください。

3 インタビューしたことをもとに自分の考えをまとめる

趣旨 目的や意図に応じ、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめることができるかどうかをみる

正答は省略

◇この問題の正答率	
海老名市	63.9%
全国(公立)	70.2%
(全国との比較)	-6.3

考察

- 話の内容を捉えた上で、話し手の思いについてまとめることができます。しかし、国語科の学習のみならず、他教科においても他者の発表を聞いて、自分の考えをまとめることが課題と考えられます。
- 話し合い活動では、話し手と自分の考えについて比較し、共通点や相違点を整理してから自分の考えをまとめることが課題と考えられます。

指導の改善にむけて

- ◆自分の考えを文章等に表現するために
 - 「対象に出会う」⇒「自分の考えをもつ」⇒「文章等で表現する」という書くプロセスを身につけ、状況に応じて再考、書き直しができるよう学習を進めていきます。
 - 子どもたち同士で文章を読み合い、子ども自身が様々な文章表現の良さを実感できるよう指導します。
- ◆比較しながら自分の考えをまとめるために
 - 日頃の学習から相手の考えと自分の考えを比較し、共通点や相違点を整理してから、自分の考えをまとめるように指導します。